

2009 史学会第一〇七回大会プログラム

場 所 東京大学（本郷）

一月七日（土）

公開シンポジウム 法文二号館一番大教室 午後一時

「環境と歴史学」

趣旨説明

基調報告 地球環境問題にみる歴史学と自然科学の融合

報 告 日本のコモンズと環境変動——サケの資源利用を題材に——

生態環境史の視点による地域史の再構築

——中国東南山地丘陵地域の村落と宗族——

一八世紀後半～一九世紀前半における地域住民の天然資源保護・管理

——元江流域・メコン河流域を事例として—— クリスチャン・ダニエルス

環境をめぐる神話と歴史叙述——エジプトを事例に—— 加藤 博

南インドの環境と農村社会の長期変動 水島 司

総会・懇親会 山上会館 午後五時三〇分 会費 三〇〇〇円

一月八日（日）

部 会

日本史部会

（古代） 法文二号館一番大教室 研究発表 午前九時三〇分

（中世） 法文一号館二五番教室 研究発表 午後一時

（近世） 法文二号館二番大教室 シンポジウム「一八世紀の近世日本」 午前九時三〇分

（近現代） 法文一号館二五番教室 研究発表 午前一〇時

法文一号館一番大教室 シンポジウム「軍事史研究の新潮流」 午後一時

東洋史部会 法文一号館一三番教室 研究発表 午前九時

西洋史部会 法文一号館三二五番教室 研究発表 午前九時三〇分

